

項 目	「健康づくりチャレンジ企業」制度の開始について	担 当 課																				
		健康増進課																				
<p>働き盛り世代の健康づくりの取組を促進するため、積極的に従業員及び家族の特定健診やがん検診の受診促進など、健康づくりに取り組もうとする企業を「健康づくりチャレンジ企業」として登録し、健康情報の提供や専門人材育成の派遣、健康教室を実施した場合の助成等を行う制度を創設し、4月16日から企業の募集を開始した。</p>																						
<p>1 「健康づくりチャレンジ企業」の登録募集〔目標：1,000社（5年間）〕</p>																						
<p>(1) 対象企業</p> <p><u>従業員及び家族の健康づくりに積極的に取り組む企業（事業所単位）</u></p> <p>例 }</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健診やがん検診の受診率向上に向けた取組（必須） ・ 健診後の適切なフォローアップなどの健康づくりに関する取組 																						
<p>(2) 登録企業への支援</p> <p>県、健康財団、地域産業保健センター等からの健康づくりに関する支援メニューの紹介や専門スタッフの派遣等を実施</p> <p><支援メニューの例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最新の健康づくりに関する情報提供や研修会の紹介 ・ 健康スポーツ医や歯科医師などの専門スタッフの派遣 ・ 登録企業を県ホームページで紹介 ・ 健康教室や講演会を実施する費用の助成（7月16日～募集開始） <p>健康教室：上限 50千円</p> <p>講演会：上限 100千円 計 5,000千円</p>																						
<p>(3) 申込方法</p> <p>申込書に必要事項を記入し、健康増進課に提出</p> <p>ホームページからの入力・申込書の送信も可能</p> <p>http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/kenkou_challenge.html</p>																						
<p>(4) 登録状況（7/29現在）：80社</p>																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>製造業</th> <th>卸小売業</th> <th>サービス業</th> <th>建設業</th> <th>医療福祉</th> <th>金融保険</th> <th>情報通信</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社数</td> <td>27</td> <td>20</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>			種別	製造業	卸小売業	サービス業	建設業	医療福祉	金融保険	情報通信	その他	計	社数	27	20	9	8	7	2	2	5	80
種別	製造業	卸小売業	サービス業	建設業	医療福祉	金融保険	情報通信	その他	計													
社数	27	20	9	8	7	2	2	5	80													

「健康ひょうご21大作戦」の新たな展開について

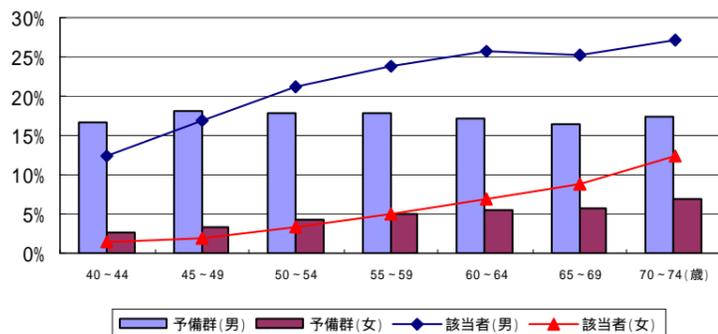
～企業との協働による健康づくりの促進・「健康づくりチャレンジ企業」の創設～

背景

年齢別メタボリックシンドロームの状況

メタボリックシンドローム該当者
40歳代以降、男女とも増加傾向
メタボリックシンドローム予備群
男性はどの年代層も15%以上、女性は加齢に伴い増加

内臓脂肪症候群該当者と予備群の性年齢別割合(H22)



年齢別有所見者の状況

高血圧や高血糖は50歳代で急増

表 特定健診における有所見者状況(H23)
(市町国保法定報告速報値)

<男性>				
項目	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳
血糖	19.8%	31.2%	37.4%	36.5%
収縮期血圧	28.8%	42.9%	53.8%	57.2%

<女性>				
項目	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳
血糖	6.4%	14.3%	21.5%	22.3%
収縮期血圧	14.1%	30.3%	46.2%	54.4%

分母は健診全体の受診者数
分子の有所見者数は、以下のとおり
血糖：空腹時100、または随時140mg/dl以上
収縮期血圧：130mmHg以上

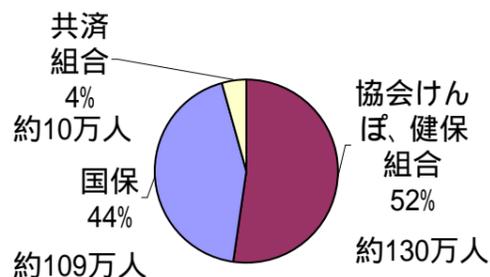
特定健診・特定保健指導の実施率

中小企業の従業員と被扶養者の実施率が低い

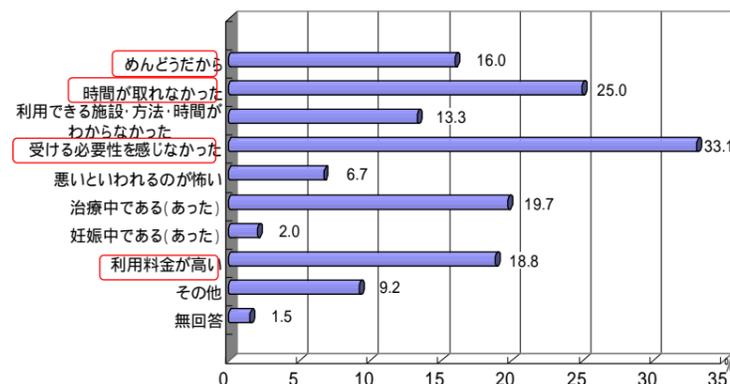
	特定健診 (%)		特定保健指導 (%)	
	H23	H29目標	H23	H29目標
市町国保	31.6	60	18.7	60
国保組合	22.6	70	4.3	30
健保組合	被保険者	86.7	単一90	22.1
	被扶養者	31.3	総合85	18.4
協会けんぽ	被保険者	46.9	65	2.9
	被扶養者	11.2		1.3
共済組合	被保険者	84.9	90	15.5
	被扶養者	51.4		10.5
全県	44.2	70	16.4	45

H29目標は、厚労省検討会資料より

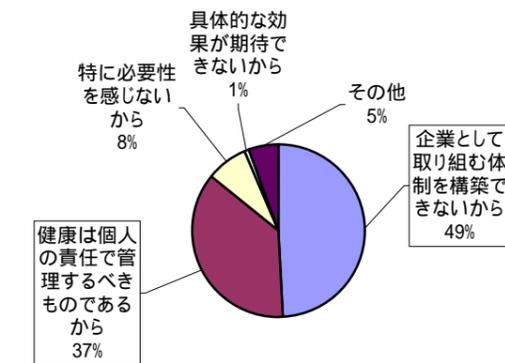
<H23 特定健診対象者の保険者別割合>



健診未受診の理由



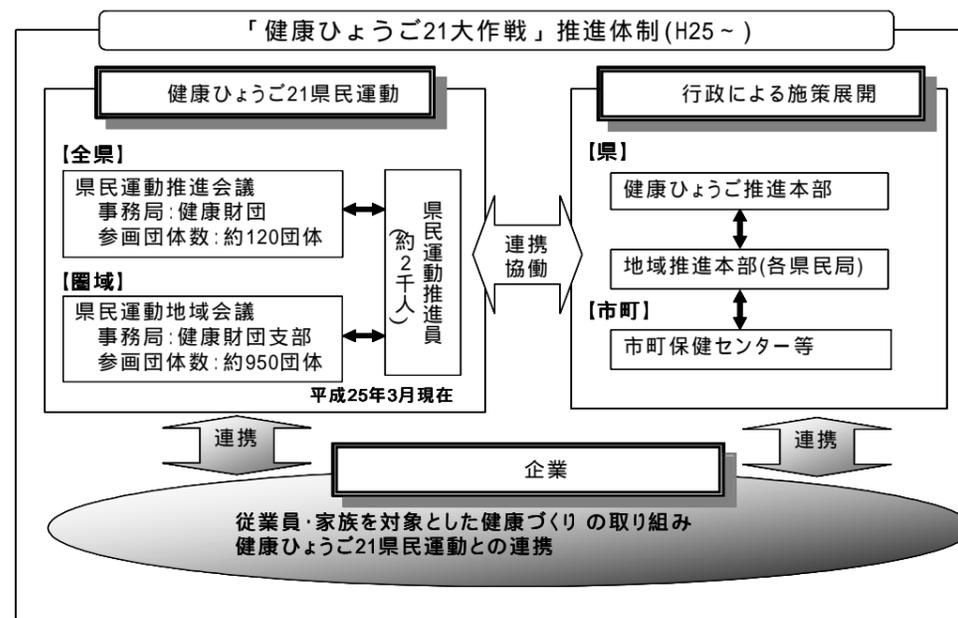
健康づくりに取り組まない理由



企業との協働による新たな仕組みの構築

健康ひょうご21大作戦の新たな展開

平成13年度から推進してきた、
県民主導により展開される「健康ひょうご21県民運動」
行政による施策展開を両輪とする「健康ひょうご21大作戦」に、平成25年度からは、
「企業との協働による健康づくり促進事業」を加え、県民総ぐるみの健康づくりを推進する。



企業との協働による健康づくり促進事業の実施

「健康づくりチャレンジ企業」の募集、登録
〔目標〕1,000社(5年間)
健康づくり支援メニュー
健康情報の提供
関係機関・専門機関とコラボした健康づくり活動実践への支援
先進的な取組企業の紹介

